



学校だより

令和2年 12月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 中井 正人

「かけがえのない存在」

早いもので、いよいよ今年も残すところ一ヶ月となりました。朝晩の冷え込みも益々厳しくなりましたが、年の瀬を迎えるにあたり体調管理には十分ご留意ください。

11月21日(土)に実施しました音楽会には、多数ご来校くださり鑑賞ありがとうございました。子どもたちは音、リズム、そして心を合わせて自分たちの思いを笑顔とともにお届けできたのではないのでしょうか。クラス合奏ということもあり、少なめの人数で一人一人の担う役割がクローズアップされる中での取組でした。しかし、それが子どもたちには良い励みとなり、粘り強く何度も自分のパートにチャレンジするエネルギーとなっていたように思います。ひたむきに取り組む自分の姿、そしてやり遂げた達成感と充実感を実感することが、自分自身への自信と自己有能感につながっていることを期待しています。ご家庭でのご支援ご協力、本当にありがとうございました。

さて、本校でも12月4日(金)から11日(金)までを「人権週間」とし、「いいところ見つけ」や「ほほえみ」の親子読書等の取組を行います。一人ひとりの違いを認めたり、自分や友だちの良いところを見つけて、それぞれが大切な存在であるということを知り、「自分らしく生きる」ことが保障される大切さを学んで欲しいと思います。中央玄関には、全校生の誕生日と今年のみあてを書いたカードを掲示しています。自分の生まれた日を大切に、自分のみあてに向けて頑張るとともに仲間のみあてを応援して欲しいとの願いからです。生きていること、「存在」そのものが尊くてかけがえのないことであることを実感して欲しいと考えています。自分がかげがえのない存在だと感じ、自分を大切に思える気持ちである「自尊感情」を育むことが、最も大切な目標です。「自尊感情」の高い人は、自分を大切にするように、相手を尊重し対等な関係を築くこともできます。

「自尊感情」の獲得には、「自己有用感」の獲得が重要であると言われています。「自己有用感」は、人の役に立った、人から感謝された、人から認められた、という感情です。私たち大人は、「認めてあげようと思って褒めており、褒めることは、そのまま認めること」であると思っています。「褒める」場合は大人側の基準があり、それを超えた時に「褒める」ことが多いように思います。でも子どもは、大人の考えた基準に達していなくても、自分なりの努力や工夫したことを「認められたい」のであり、子どもの基準で「褒められたい」のではないのでしょうか。子どもの実際の行動と向き合い、「認める」ということを何より大切にしたいものです。

間もなく新しい年を迎えます。新しい年も保護者、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子どもたちの健やかな成長に向けて取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

なお、10月号でお知らせしましたが、「創立50周年事業実行委員会」から消毒液と図書を寄贈していただきました。この場をお借りしてご報告とお礼にかえさせていただきます。ありがとうございました。

環境体験学習で、尼崎の森中央緑地公園に行きました。尼崎市の南の海沿いにある自然豊かな場所です。100年かけて、ひとりひとりの参画により「地域が育てる森」をつくり、人々が自然の恵みを楽しむ「地域を育てる森」とすることを基本理念としているそうです。ここでは、森の観察、森づくり(植樹)、のこぎり体験など、楽しみながら貴重な体験をすることができました。今年は、新型コロナウイルスの影響で、社会見学やアルカイクホール出演など、たくさんの行事ができなくなっていた3年生にとって、自然への関心を深めることができた、素晴らしい一日となりました。 3年担任一同

12月の行事予定

SC…スクールカウンセラー来校

月	火	水	木	金
	1	2 委員会	3 自転車教室(4年) 放課後学習	4
7	8	9	10	11
人権週間(4日~11日)				
放課後学習	SC	クラブ あまっこステップ アップ調査	放課後学習	
14 放課後学習	15	16 人権講演(3年) (2・3校時)	17 代表委員会 放課後学習	18
21 放課後学習	22 給食最終日 スマホ・ケータイ 安全教室(5,6年) SC	23	24	25 終業式 大掃除
28	29	30	31	
冬季休業日(28日~令和3年1月7日) 始業式(令和3年1月8日)				

※冬休み中の電話対応について※

冬休み期間中は、自動音声応答サービス設定時間が、16時45分から翌朝8時までとなります。なお、土日及び年末年始の閉鎖期間は、終日となります。